

2018年7月17日

文京区長 成澤 廣修 様
教育委員会教育長 佐藤 正子 様

日本共産党文京区議会議員団
島元 雅夫 萬立 幹夫
板倉 美千代 関川 けさ子
国府田久美子 金子てるよし
前区議 福手 ゆう子

学校実態調査と大阪北部地震を踏まえての緊急要望

日本共産党文京区議団は、5月に区立小中学校・幼稚園、33校園を視察し施設調査を行いました。安全で平等、最善の教育環境を確保していくために、あらためて学校間の施設格差の解消の必要性と緊急性を痛感しました。この立場で行った6月定例議会での審議を踏まえ、以下のように緊急要望をいたします。また、議会開会中の6月18日に発生した最大震度6弱の大阪北部地震をうけた災害被害の予防対策についてあわせて提起し、予算化を求めるものです。

記

1、学校教育環境整備について 【別紙参照】

- ①学校施設の格差是正のために、各学校の改善個所及び要望について早急に対策を講ずること。
- ②特別教室、職員室の改修については、普通教室などの快適化工事の完了に続いて途切れず実施できるように計画化し、実施に移すこと。
- ③児童・生徒数の増加に伴って、教室不足をきたさないよう、万全の対策を講ずること。また「学びの教室」は施設面の学校間格差をなくし、充実させること。
- ④ランチルームは食育の観点から一層の役割が求められており、児童・生徒数の増加に伴う普通教室への転用等でランチルームがなくならないよう、対応すること。
- ⑤新築された六中の職員室にはカウンター付の窓口が整備され活用されていました。個人情報保護への配慮が求められる職員室の整備・改修にあたっては参考にし、職員室の整備についても学校間格差を生まないよう計画化すること。
- ⑥避難所として活用する学校施設へのエレベーター設置は必須であり、全学校に設置すること。

2、全小中学校に区職員の専任司書配置を

図書館支援員の派遣時間が月2回、計8時間から、週4日、月64時間に拡大され、読み聞かせや調べ学習、図書室整備が促進されていました。

当面、司書派遣時間を拡充しさらなる蔵書の充実を図ること。区職員の専任司書配置を目指すこと。

3、大阪北部地震を受けた対応について

大阪府高槻市では学校プール脇のブロック塀が倒壊し登校中の児童が亡くなる痛ましい被害が発生しましたが、公共建築物の耐震化を進めてきた下で「盲点」がないかどうか、改めて区内一斉点検を緊急に行い、結果を公表し必要な課題については予算化するよう求めます。

- ①発災直後の建設委員会(6月19日)や総務区民委員会(6月21日)で指摘したように、教育施設や他の区有施設のブロック塀や擁壁、通学路や避難所までの経路などについて一斉点検を行い、判明した結果や課題を区民に公表した上で、安全化の対応を急ぐこと。
- ②民間所有のブロック塀の安全化対策を促進するため、ブロック塀改修助成制度の周知を強化し、助成内容を拡充するとともに、細街路に面したブロック塀の改修・安全化にも助成が及ぶようにすること。